

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		・エアコンの使用により室内環境が整えられている。老人はのどの渇きを感じないので注意して、こまめに水分摂取を1500mlを目標にして職員が努力している。	・入居者の一日の水分摂取量を1500ml以上とること。	・テーブルにやかんを置き、入居者の好きなタイミングでお茶が飲めるようにする。 ・お茶(温かいもの、冷たいもの)の他に、牛乳、カフェオレ、ジュース、ポカリスエットなど複数用意して、気分に応じて飲むものが変えられるようにする。 ・お茶ゼリーを提供するなどして、飲み物以外からも水分摂取ができるようにする。 ・適度な運動により口渇を感じてもらい、水分摂取に繋げていく。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。